

京都府立東宇治高等学校 第2学年 学年通信



(りん)



第 3 号 令和5年6月16日(金)

「論語（衛霊公）」より

是を改めざる、
過ちと謂ふ。

孔子はおっしゃいました。「失敗した時にその原因を探って二度と失敗しないようにする、それが出来ないことを本当の『失敗』というのだ」と。

さて、中間考査の準備に失敗して思うような成果を挙げられなかった皆さん。期末考査ではこの言葉を肝に銘じて同じ過ちを繰り返さないようにしなければなりません。

まず、時間をかけて覚えるべきことをしっかりと覚える、問題を解く練習を繰り返し、同様の問題が出題されたら完璧に解けるようにしておく、など準備できることはたくさんあります。

＜ 2 年 生 1 学期末考査時間割 ＞				
	6 / 3 0 (金)	7 / 3 (月)	7 / 4 (火)	7 / 5 (水)
	SHR 8:40～8:50	SHR 8:40～8:50	SHR 8:40～8:50	SHR 8:40～8:50
1 限 9:00～9:50	論理・表現Ⅱ	地学基礎	数学Ⅱ	英コミュⅡ
2 限 10:05～10:55	家庭基礎	論理国語 古典探求	保健	文学国語
3 限 11:10～12:00	日本史探求・世界史探求 地理総合	***	***	***

※やむを得ず欠席する場合は、保護者に電話での欠席連絡をお願いしてください。
※ 何らかの事情で遅刻する場合も必ず下記に電話してください。

東宇治高校 TEL 0774-32-6390
連絡受付時間 8：00～9：00【厳守】

生成A I に仕事を奪われる!?

最近、話題に上ることの多い「チャットGPT」。「生成人工知能」と呼ばれ、精巧な文章や画像を瞬時に作成できる「優れモノ」ですが、民間の調査機関の調査によれば、全体で76.9%、20代に限れば81.7%が「A I は人間の仕事を奪うと思う」と考えています。

あなたはごどう思いますか？

奪われる職種の代表としては、一般事務員、銀行員、警備員、建設作業員、スーパー・コンビニの店員、タクシー運転手、電車運転士、ライター、集金人、ホテルの接客係、工場勤務者、薬剤師、カウンセラー、コンサルタント、教員などが挙げられています。そして、この種類は、A I の進化・普及に伴って増えることが簡単に想像できます。「教員」が含まれていることにショックを受けますが、現在の学校での学習形態を考えてみればやむを得ないことかもしれませんね（泣）

では、皆さんはこれからどうすれば良いのか？ 労働政策の専門家は、「時代に即応した付加価値のあるスキルを身につけるため、努力し続ける必要がある」とおっしゃっています。つまり、これまで以上に「個人の自発的な自己啓発（つまり勉強！）の重要性が高まっているということです。ため息が出そうな結論ですが、時代の要請とあれば仕方ありません。もちろん、その基盤として、意欲（前向きな姿勢）と人間関係（円滑にコミュニケーションできる力）も求められます。

変化は将来確実にやってきます。しかし、皆さんは今すぐ仕事を奪われるわけではありません。10年後・20年後を見据えた「人生設計」を考える時間の余裕は十分にあります。今の自分に足りないことは何か、これから努力すべきことは何か、しっかりと考えてください。私たち担任団は全力で応援しています。



今後の予定

- 7 / 6 (木) 短縮校時開始 (19日まで)
ベネッセ総合学力テスト (授業内実施)
18 (火) 薬物乱用防止講演会 (7 限)
20 (木) 1 学期終業式

7 / 21 (金) 前期夏期講習 (27日まで)
三者面談期間 (31日まで)
8 / 21 (月) 後期夏期講習 (24日まで)
28 (月) 2 学期始業式

